



冊 社会福祉法人
サンフレンズ 法人事務局地域福祉推進担当広報

〒167-0023 東京都杉並区上井草 3-33-10

☎ 03-3394-9833 Fax 03-3394-9834

メール hozumi-kaneko@3friends.or.jp

ホームページ <http://www.3friends.or.jp/>

2015(平成27)年12月7日発行 第26号 臨時増刊ボランティアさん感謝特集号



利用者さんへのクリスマス・プレゼント製作の様子。ボランティアさんによる心温かい手づくりです。

ボランティアの皆さん、今年もたいへんお世話になりました

日頃より、社会福祉法人サンフレンズならびに法人施設に対し、多大なるご協力と温かい笑顔・歌声を賜り、ありがとうございます。

おかげさまで、利用者・職員一同、今年もとても楽しく過ごすことができました。

これからも、末永く私どもに対し、ご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。

2015年12月

社会福祉法人サンフレンズ理事長 安藤雄太

職員一同・利用者一同

ボランティアコーディネーター

ボランティア活動の持つ意義と可能性

ボランティア活動は、個人の自発的な意思から始まる活動ですが、活動者個人の自己実現への欲求や社会参加意欲が満たされるだけでなく、その活動の広がりによって環境、教育、福祉等への関心が高まり、その結果として、人と人が共に支え合い、交流する地域社会づくりが進むなど、大きな意義と可能性を持っています。



サンフレンズはボランティア活動から始まりました

私たち社会福祉法人サンフレンズは、高齢社会の到来に備え、「豊かな老後は自分たちの活動から築いていこう」という地域住民のボランティア活動から始まった団体です。高齢社会の主役である高齢者は、たとえいくらかの介護が必要な状態になったとしても、まだまだ多くの残存能力を有し、バイタリティー（生命力）に溢れ、そして人とのふれあいを大切にしていきたいと望んでいます。しかしながら、介護が必要な状態になると必然的に人との交流の機会が減ってきてしまいます。そんな方々にとってのボランティアさんとの交流は、人間関係や活動の幅を維持するもの、生活意欲や生活の質の向上につながっていくものであると、私たちは信じています。



サンフレンズが杉並区内の複数箇所でも高齢者介護事業を展開できるようになった今、サンフレンズのそれぞれの事業所には、高齢者の日常生活を維持していくための援助の他に、地域住民のボランティア活動への理解を深め、参加を促進するための拠点として、また人と人のふれあいの場・交流の場としての社会的役割があると考えます。この役割に積極的に応えていくため、サンフレンズではボランティアの受け入れに関する方針を明らかにし、その方法・態勢などの整備に努めてまいりました。

ボランティアコーディネーターの配置

特養上井草園とデイサービス上井草ふれあいの家が併設しているサンフレンズ上井草には、開設以来、多くのボランティアさんが関わってくださっています。活動内容は、利用者様のお話し相手、お茶等の配膳、クラブ活動の指導、音楽等のパフォーマンス披露から、中庭の植物の剪定や小鳥のお世話まで様々。これらボランティアさんが希望される活動を施設で受け入れるための調整をしたり、新しくいらっしゃるボランティアさんの活動を支援するために、2007年からボランティアコーディネーターを配置してまいりましたが、今年度から法人事務局地域福祉推進担当がボランティアコーディネーター業務を引き継ぐことになりました。



将来的には、サンフレンズ上井草という建物の中だけではなく、前ページで紹介させていただいた『困った時のSOS活動』や法人全体の事業所に亘る活動支援、さらには法人内外に関わらず地域に貢献するボランティア活動を支援できるよう、少しずつ手を広げていきたいと考えています。

物品ご寄付のお願い！ 毛糸(未使用)、和(着物)生地、木綿夏糸、フェルト

上井草ふれあいの家やSOSサロンの編物クラブや手工芸クラブで使います。



社会福祉法人サンフレンズにおけるボランティアの受け入れに関する方針（2008年度策定）

前文

ボランティア活動は、個人の自発的な意思から始まる活動ですが、活動者個人の自己実現への欲求や社会参加意欲が充足されるだけでなく、その活動の広がりによって環境、教育、福祉等への関心が高まり、その結果として、人と人が共に支え合い、交流する地域社会づくりが進むなど、大きな意義と可能性を持っています。

私たち社会福祉法人サンフレンズは、高齢社会の到来に備え、「豊かな老後は自分たちの活動から築いていこう」という地域住民のボランティア活動から始まった団体です。高齢社会の主演である高齢者は、たとえいくらかの介護が必要な状態になったとしても、まだまだ多くの残存能力を有し、バイタリティー（生命力）に溢れ、そして人とのふれあいを大切にしていきたいと望んでいます。しかしながら、介護が必要な状態になると必然的に人との交流の機会が減ってきてしまいます。そんな方々にとってのボランティアとの交流は、人間関係や活動の幅を維持すること、生活意欲や生活の質の向上につながっていくものであると、私たちは信じています。

私たちが、杉並区内の複数箇所でも高齢者介護事業を展開できるようになった今、サンフレンズのそれぞれの事業所には、高齢者の日常生活を維持していくための援助の他に、地域住民のボランティア活動への理解を深め、参加を促進するための拠点として、また人とのふれあいの場・交流の場としての社会的役割があると考えます。この役割に積極的に応えていくため、ここにボランティアの受け入れに関する方針を明らかにし、その方法・態勢などの整備に努めてまいります。

基本方針

- ①私たちは、地域と共に歩む法人として、ボランティア活動を積極的に受け入れ、地域住民の福祉に対する関心・理解の拡がりに力を尽くします。
- ②私たちは、ボランティア活動の受け入れにあたって、活動者の意思・目的を尊重します。活動開始時や活動中の相談にてその意思をしっかりと受け止め、目的に沿った具体的な活動ができるよう援助します。
- ③私たちは、ボランティア活動に対し、ボランティアと利用者の温かい心のふれあい、それに伴うボランティアの自己実現への欲求や社会参加意欲の充足、および利用者の生活意欲や生活の質の向上に期待をします。介護サービスの代替・補填を求めるものではありません。
- ④私たちは、ボランティアの受け入れに際して、活動者・利用者・事業所の三者に心の潤いと喜びが感じられ、三者の人間関係や活動の幅が広がるように援助し、その相乗効果を三者および地域社会に広げていきます。
- ⑤私たちは、すべての職員がこの基本方針を理解し、すべての事業所がボランティア活動を有意義に受け入れることができる態勢をつくります。

活動内容は人さまざま あなたにあったボランティア活動をさがします

サンフレンズでボランティア体験してみませんか？



利用者さん(おとしよりの皆さん)と笑顔のキャッチボール

笑顔は、心の潤いの象徴です。
ボランティアさんの笑顔は、利用者さんの笑顔を呼び、
利用者さんの笑顔は、ボランティアさんの笑顔を呼びます。
あなたも「笑顔のキャッチボール」を楽しんでみませんか？

サンフレンズでは、ボランティア活動を大切にしています

サンフレンズは、杉並区内で複数の施設・事業を運営しています。
お近くにお住まいの皆さん、近隣の学校等、地域の皆さんにとって、
「お気軽に訪ねていただける施設」でありたいと考えています。
同時に、利用者さんにも、施設の中だけでなく、
地域の皆さんとのふれあいを持っていただきたいと考えています。
こうしたことから、サンフレンズではボランティア活動を大切にしています。

たとえばこんな活動です

- お話し相手
- トランプ、将棋、囲碁、マージャンなどのゲームのお相手
- プログラム活動（音楽、俳句、詩吟、体操、調理、絵手紙、折り紙、貼り絵、手工芸、手芸、書道、茶道、生花、ダンス等）のご指導やお手伝いをしていただける方
- お食事、おやつ、お茶などの配膳をお手伝いしていただける方
- 近所へのお散歩などをお手伝いしていただける方
- 音楽や演芸などを披露していただける方
- 施設行事、イベントへの参加
- 小動物の世話
- 高齢者等の日常生活上のちょっとした困りごとのお手伝いができる方
- 上記の他にもボランティアさんの時間、特技、性格に合わせた活動を紹介します。
「お話しが苦手の人」や「人と接するのが苦手な人」向けの活動もさがします。

グループでの
参加もアリ！



ボランティアさんの笑顔は、利用者さんの笑顔を呼び、
利用者さんの笑顔は、ボランティアさんの笑顔を呼びます。

★★★★★お問合せ★★★★★

まずご連絡ください。活動前にご相談をさせていただきます。上記以外の活動内容についても、気軽にご相談くださいませ。担当（コーディネーター）：金子穂純

社会福祉法人
サンフレンズ

法人事務局地域福祉推進担当

〒167-0023 東京都杉並区上井草 3-33-10

☎ 03-3394-9833 Fax 03-3394-9834

メール hozumi-kaneko@3friends.or.jp

ホームページ <http://www.3friends.or.jp/>